

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「『タクシー』という公共交通機関の立場から、地域社会の持続的発展に貢献します。」  
 当社では、人間生活の三大要素とされる「衣食住」に加えて、「移動する(できる)こと」は4つ目の要素であると考えています。2030年に向けて、世界中で、また、地域のコミュニティの中で様々な課題が表面化する中で、当社がおこなうタクシーによる交通サービスの提供も、変化する社会に適応したサステナブルなものに進化させる必要があり、進化することが社会の持続可能な発展に直結するものと考えます。  
 環境負荷の少ない車両の導入、そして従業員が生涯満足して働ける環境づくりに特に重点を置き、地域社会に貢献してまいります。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
◎環境 ○社会 ○経済	低公害車(ハイブリッド車)の積極導入	保有車両(全39台)をハイブリッド車へ更新。 2022年3台⇒2025年までに32台を入れ替える。
○環境 ○社会 ◎経済	高齢者向け短時間勤務枠を新たに設定し、年齢を問わない乗務員採用の実施	2025年までに15名採用
○環境 ◎社会 ○経済	法令を遵守した安全運行を推進し、働きやすさと就業継続率向上を通じて、交通事故率減少を目指す。	有責事故数 2022年比⇒2025年半減

<パートナーシップ>

・熊本キャブグループ6社のうちの1社として、グループ全体にてBEVやHV等の低公害車の導入推進をおこなうとともに、ワークライフバランスの充実を通じた健康経営に取り組みます。  
 ・菊池郡大津町より乗合タクシーの運行を受託。地域住民の皆様の移動手段を積極的に提供しています。また、路線バス廃止代替として町内の学校の生徒の登下校送迎のためのスクールタクシーの運行も受託しています。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			

○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。